

## 馬渡の眼 6 「コロナ禍川柳」

馬渡 徳子

監事を務めている患者会の役員会にて、季刊誌の編集後記執筆のバトンを頂いた。

考えあぐねていると、もうお一人の監事さんより、「ご参考まで」のコメント付きの「おもしろい川柳」を拝受。おもわず、くすっと笑えた。うんうん。頭を切り替えて、「これは、頭の体操に良いかも」と、自作することにした。

夏休み、修士論文でカチカチ頭の私に、ぴったりのリフレッシュとなった。

### ① 「コロナ禍の 子育て多様に

#### ワンチーム」

←学校・学童・保育園の突然のお休み対応に、双方の祖父母がグループ〇〇〇で総動員。

### ② 「オンライン 場を和ます そこに

#### 孫の顔」

←厳しい用件でのオンライン会議中。昼寝していたはずの孫が、ひょっこりはんと飛び入り出演し、場が一転。

### ③ 「『行ってきます』 二階に出勤

#### オンライン」

←通勤が無くなり、通勤手段が自家用車から徒歩(階段昇降)に。

④「二年間 熟成されし 口紅よ」

←マスク生活で、口紅不要に。  
購入履歴無しを、更新中。

⑤「ゴミ出しに 上はジャケット

下ジャージ」

←オンラインの格好で、慌てて粗  
大ゴミ出しに。当番の方に「わ  
かるわあ。」と共感される。(笑)

⑥「平日に ビデオ通話おねだり

ひいばあば」

←ビデオ通話は、本当に嬉しそう。  
でも、・・・ひいばあば、  
平日は学校と保育園です。  
ビデオ通話中、孫に画面装飾さ  
れて、「都会には、スマホの幼  
児教室もあるんかね？」と尋ね  
るひいばあばに、「セルフケア」  
と応える孫。「ああ、バイキン  
グのことやね」とひいばあば。  
うーん、間違いではない！

⑦「あなたとは しばらくこのまま

ソーシャル・ディスタンス」

←「ごめんね。まだ、勇気ないわ。」  
「いつの日か、コロナ禍開けた  
らね。」と、飲み会勧誘を断る  
アサーションの練習を、積み  
重ねた一年半。ふう。  
逆に「既読スルー」され、我が  
身をふりかえることも。ああ。

⑧「特別年金振込? もとい、

ひいばあばよりの お盆玉」

←帰省が叶わなかった曾孫への  
送金を確認。「こんな時期、現金  
書留止め、郵便屋さんの感染と  
熱中症予防の為、銀行にした。」  
と気遣う、ひいばあばに感謝。  
ところで、お盆玉って、いつか  
ら始まりましたっけ？

⑨「ワクチンや 副反応に 福♡反応」

←予想外の強反応にひるむも、科  
学の進歩に、深謝の五日間。

⑩「宣言解除!! あちらこちらで

エアー・ハグ」

←第4波明け、久しぶりの対面で  
の役員会の模様。

次に執筆の順番が来たときは、  
どうか「アフターコロナ」の川柳を  
詠めます様に。

皆様も、ごきげんよう。